

○新工法の評価

工法名	更生管人孔接続部耐震化工法(耐震一発くん)
申請者	下水道既設管路耐震技術協会
所管部署	建設部 設計調整課
期間	平成21年6月～平成22年3月
<p>目的 ・概要図</p>	<p>[目的] 実際の下水道施設で施工性等を評価する。</p> <p>[工法の特徴] 管渠の更生工事と同時に、専用の機械により人孔内から既設管渠を地山に貫通しない幅で切削除去し、当該部分に弾性と止水性を有した耐震ゴムリングを設置し、屈曲性を確保することにより、既設管渠及び更生管と人孔の接続部を耐震化する工法である</p> 
<p>検証内容及び 確認内容</p>	<p>[検証項目] (1) 下記①～⑤について、材料、施工性、出来高等を検証。 ①コンクリートこわし、②切削工、③耐震材料設置工、④インバート復旧・管口整形工、⑤施工時間調査 (2) 適用範囲 ・管種：鉄筋コンクリート管、陶管 ・更生管：複合管・自立管 ・形状：円形管 ・管径：内径250mm～400mm ・人孔：壁厚200mm～300mm、内径900mm以上、人孔蓋内径600mm以上 ・人孔深：5m以内 (2) 追跡調査 施工後、3か月及び6か月を経過後の追跡調査において品質等の確認をした。 (3) 検証結果 現場立会及び施工結果報告書により、材料、施工性、出来高、安全性等を確認した。また、追跡調査により所定の品質に異常が無いことを確認した。</p>
<p>結果</p>	<p>耐震工法の一つとして採用する。</p>